

一 般 質 問 要 綱

平成 25 年第 9 回 12 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	4	後 藤 誠 司	1 本市の再生可能エネルギーの取り組みについて	一昨年 3・11 以降、原発に頼らない地球環境にも優しい再生可能エネルギーへの期待が高まっております。そこで本市の再生可能エネルギーへの取り組みについて伺います。 (1) 本市の再生可能エネルギー供給量は、何%の自給率と考えますか。また、それについての戦略はありますかどうか伺います。 (2) 小水力発電流量観測を市内 2 箇所で行っているが、その実施状況と小水力発電導入の可能性はどうか伺います。 (3) 市内の公共施設等に太陽光発電設備を取り付けたようだが、全体の規模と発電量はどの位か伺います。 (4) 太陽光発電設備への補助制度について詳細を伺います。
			2 米の減反（生産調整）廃止について	政府は、現在行っている米の生産調整（減反）を 5 年後をめどに廃止する方針を示しました。また、経営所得安定対策を大幅に見直し、減反に参加した農家への定額補助金は 2014 年度から大幅に減額し、2018 年度に廃止。販売価格が基準を下回った場合の変動補助金は 2014 年度から廃止。代わりに飼料米への補助や「日本型直接支払い」を創設するというが未知数であります。 減反を廃止すれば、米価の暴落は火を見るよりも明らかです。政府は国際競争力をつけるためと言っておりますが、中小零細農家は勿論、大規模農家にも大きな痛手です。 北海道東北地方知事会はいち早く、この政府案について見直すよう求める緊急決議を採択しましたが、市長としてのご所見を伺います。
			3 B型肝炎ワクチンの助成について	(1) 本市の B型肝炎患者数はどれ位か伺います。 (2) 肝炎ワクチン接種の単価はいくらか伺います。 (3) 子供に対する感染防止の助成措置はどうか伺います。
2	1 4	遠 藤 金 美	1 今秋開催の行政懇談会について	市への意見、要望等の内容と、その対応について伺いたい。
			2 教育行政について	(1) 2020 年開催予定の東京五輪について、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				学校での考え方を伺いたい。 (2) 中学校、高校の入学式の同日挙行について伺いたい。
			3 高齢者の医療・福祉について	認知症の本市の現状と、その予防・対策等について伺いたい。
3	10	田 部 輝 雄	1 「町外コミュニティ整備構想」の進捗状況について	福島復興再生特別措置法に基づき、本市においては 6 月から「避難されている自治体の皆さんが、安心して暮らせる生活環境の整備」の支援を図る目的で「町外コミュニティ整備構想」が取り組まれています。 今日までの進捗状況については、去る 11 月 5 日に開催された全員協議会にて説明を受けましたが、その内容を更に理解するため、以下の内容について伺います。 (1) 避難者からの反応をどう分析しているか。 (2) この取り組みはいつまで続けるのか。 (3) 市は綾金運動公園をどのような位置付けとしているのか。
			2 市の防災対策について	東日本大震災・原発事故発生から 2 年 9 か月、新潟・福島豪雨災害から 2 年数か月が経過し、7 月には山都・熱塩加納を中心に甚大な豪雨被害を受けました。 防災対策に上限はないわけで、より安全性の高い対策は常に考えていかなければなりません。秋田県由利本荘市で発生した土砂災害は、本当に痛ましい災害でした。毎年全国市町村交流レガッタで交流している市でもあり、亡くなられた方も含め衷心よりお見舞い申し上げます。 本市の防災対策は本当に大丈夫なのか。「想定外」では済まされない大きな課題の一つであろうと思います。そこで、以下の点について伺います。 (1) 東日本大震災・原発事故、新潟・福島豪雨、7・17 豪雨による災害以降、市の防災計画において見直しした項目は何か。 (2) 平成 13 年に制定された「土砂災害防止法」では、各自治体において「土砂災害ハザードマップ」を作成する事になっていたが、市はなぜ作成してこなかったのか。 (3) 水害（洪水）対策はどうなっているか。
			3 教育行政について	文科省は平成 20 年 3 月、小中学校の学習指導要領及び幼稚園教育要領を改訂した。そして、小学校については平成 23 年 4 月から、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				中学校については平成 24 年 4 月から、それぞれ全面実施され、今日に至っています。 新学習指導要領の基本的な考え方としては「生きる力」を一層育む事を目指し、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」の 3 本柱から構成されています。 本市においては、「農業科」の授業を中心に鋭意努力されていると思いますが、改めて以下の内容について伺います。 (1) 新学習指導要領の実施において、教育委員会としては具体的にどのような見直しをされたのか。 (2) 少子化が進行する中、「複式学級」は避けて通れない課題であるが、今後の対策はどう考えているか。 (3) 文科省は現在の「道徳」の時間を、平成 27 年度から「特別な科目」として位置付ける方針を示した。その目的と本市の教育委員会としての対応はどうするのか。 (4) 平成 26 年度における重点推進事業としては、どのような分野を検討しているか。
4	5	渡 部 一 樹	1 蔵を活かしたまちづくり・観光振興について	(1) まちづくり・観光資源としての蔵の魅力について見解を伺いたい。 (2) 蔵に対する補助金支出の考え方について伺いたい。 (3) 蔵に関する基本条例や具体的な利活用等を盛り込んだ振興計画の必要性について見解を伺いたい。 (4) 約 4,200 棟あるとされる蔵をデータベース化し、活用する考えはないか伺いたい。 (5) 小中学生の授業等において蔵について学ぶ機会は確保されているのか、その現状について伺いたい。
5	1 1	長 澤 勝 幸	1 地域情報化の推進について	(1) 情報化戦略推進のための考え方について (2) 具体的な取り組みについて
			2 放射性物質への安全確保について	(1) 子供たちを取り巻く環境について (2) 小学校農業科授業について
			3 旧入田付小学校跡地の利活用について	(1) 地元住民との協議経過について (2) 取り組む考え方について
6	1 5	渡 部 孝 雄	1 予算編成方針について	(1) 平成 26 年度予算編成における歳入見通し、予算規模は如何か。また、予算の適正規模についての見解を示せ。 (2) 決算委員会の審査経過と結果への対応

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				方針は如何か、具体的な事業を含め伺う。 (3) 来年度予算における新市建設計画の実施見通し及び見直し作業の進捗状況は如何か。 (4) 旧 5 市町村への投資的経費(普通建設事業費)配分の来年度見通しを含めた年次の推移と均衡ある発展という方針(新市建設計画を策定する際、合併特例債事業を検討する作業段階において目安とした新市建設計画における事業費の均等割 2 割、人口割 8 割という考え方等)との整合について見解を求める。 (5) 支所機能の見直し及び、それに伴う支所関連予算の来年度予算における考え方を示せ。また、支所機能強化を方針としていた市長の現状認識についても伺う。
			2 諸施策について	(1) 公立保育所の運営について 総合計画における「市民ニーズに沿った子育て支援サービスの充実」では現状をどう評価しているか。また、待機児童解消に向けた来年度予算編成における方針を示せ。 (2) 消防屯所及び車庫について 地区所有物件の今後の所有のあり方及び当面の維持管理経費に関する市の対応は如何か。施設整備の地区要望が出ていることから早急な判断が求められていると考えるが如何か。
7	6	江 花 圭 司	1 黒漆喰の烏城「甲斐本家蔵座敷」と蔵のまちのこれからについて	(1) 昭和 50 年以降の蔵のまち喜多方、他地域との差別化を図る職員教育の経緯を伺う。 (2) 保存再生に関する庁内検討委員会の進捗と議論内容を伺う。 (3) 蔵のまちを掲げる喜多方として市職員のステイタスをどのように捉えているか伺う。 (4) 唯一無二の当該文化資源の活用方針を伺う。 (5) 市民へ価値ある財産であると認識してもらうための展開について伺う。 (6) 蔵住まいの人々の心意気を後世につなげるための方針を伺う。 (7) シンボルの蔵を中心とした登録有形文化財群と人をつなぐための方針を伺う。 (8) 花で彩りラーメンの香り漂う蔵のまち

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				の効果的情報発信について伺う。 (9) 蔵の中に眠る公開できる美術品の把握と保存について伺う。
8	7	渡 部 信 夫	1 地区集会施設の管理について	(1) 市有集会施設の譲渡について ア これまでの譲渡交渉について伺います。 イ 複数の地区で譲渡交渉に応じない決定をするに至った要因を伺います。 ウ 今後の譲渡交渉について伺います。 (2) 地区集会施設の大規模修繕等における補助制度の見直しはされましたか。 (3) 市有集会施設の維持管理費について ア 諸経費の地区負担を求められませんか。 イ 大規模修繕等に当たっては、(2) の補助金と同等になるような地区負担を求められませんか。
			2 通学支援について	(1) スクールバスの運行について ア 運行の基準、利用できる児童、生徒の通学距離などの要件を伺います。 イ 運行経路から外れた地区での運行希望の意向を把握していますか。 ウ 新たな運行や既存経路の見直し及び拡大を考えていますか。 エ 費用の一部負担の考えはありますか。 (2) 遠距離通学児童、生徒の支援について ア 遠距離通学費補助金の交付要件を伺います。 イ スクールバスとの格差解消のため、補助金を拡充すべきではないですか。 (3) デマンド交通による児童、生徒の通学について ア 利用の実態を伺います。 イ 通学支援とデマンド交通の乗車率向上の対策を伺います。
			3 農業政策について	(1) ゆきちからの生産振興と小麦粉の利用促進について ア 作付の実態及び小麦粉の利用実態を伺います。 イ 生産振興のための補助金のあり方について伺います。 ウ 小麦粉の利用促進について伺います。 (2) 水田農業政策の見直しについて ア 国の政策の大幅見直しをどのように捉えていますか。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				イ 市長は政策見直しに対し、どのような態度をとるのですか。また、会津総合開発協議会を通じた統一行動を考えていますか。 ウ 来年度の産地交付金は、どのような方針を考えていますか。
9	20	齋藤勘一郎	1 農政問題について	(1) コメの生産調整廃止に伴う対策及び本市への影響について (2) 喜多方市農林業ビジョンの見直しについて
			2 有害鳥獣対策について	(1) サルの被害状況について (2) 次年度対策について (3) 鳥獣被害対策実施隊の設置について
			3 道路行政について	(1) 環境センター山都工場入口から慶徳峠頂上間の整備について (2) 地域課題検討会の内容について
			4 河川整備について	(1) 一の戸川、宮古川合流地点の河川改修及び堤防の嵩上げについて (2) 一の戸川の堆積土砂の浚渫について
10	12	五十嵐三重子	1 がん検診について	胃がんリスク検診について
			2 人材育成について	市民大学設立について
			3 納骨堂設置について	公営納骨堂の必要性について
11	16	佐藤一栄	1 旧県立喜多方病院の跡地利用について	(1) 旧県立喜多方病院は解体をして用地売却も選択肢の一つと言われていましたが、県の計画の進捗状況を伺います。 (2) 県は、平成 25 年度の当初予算で解体費用の調査費を計上致しましたが、平成 26 年度には解体を予定しているのか伺います。 (3) 現在、喜多方市の用地については駐車場として利用をしていますが、旧県立喜多方病院はバリケードをしてそのままになっております。景観形成上も悪く、市としての利用計画を検討したことがあるのか伺います。 (4) 5,400 m²程が県の土地になりますので県の利用計画が優先致しますが、喜多方市としても、理想的な利用計画策定に向け、各種団体と意見交換する機会を持つべきと思われますが、どのように考えますか伺います。
			2 花でもてなす喜多方市について	(1) 観光客に対する問題点について、又、その対策について伺います。 (2) 市民に対する問題点について、又、その

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				対策について伺います。 (3) 今後の受け入れ対策について伺います。
			3 小水力発電について	(1) 小水力発電調査実験の進捗状況について伺います。 (2) 小水力発電が可能となった場合における調査終了後の流れについて伺います。
1 2	9	大川原 謙一	1 旧河道再生について	(1) 慶徳町川前地区の旧河道再生について、昨年からの進捗状況を伺う。 (2) 今後、河道再生について、どう取り組んでいくのか伺う。
			2 新宮「長床」について	国指定の重要文化財から国宝に向けた取り組みについて伺う。
			3 消防団の組織改革について	(1) 現状の消防団の組織は、どうなっているのか伺う。 (2) 消防団の現状をふまえて、今、組織改革に取り組むべきと思うが、いかがか伺う。
1 3	3	坂 内 鉄 次	1 市政執行体制の充実について	(1) 県内首長選挙結果をどうみるか。 (2) 職員の配置について (3) 公民館の体制について (4) 違令な賃金カット措置を早急に取りやめるべきと考えるが如何か。
			2 三井金属パーライト新規採掘の計画と災害防止について	(1) 新たな採石場計画について (2) 災害防止対策について
			3 国指定文化財「新宮熊野神社長床」の国宝指定に向けて	(1) 指定へのプロセスと目標について (2) 周辺整備について
1 4	1 3	小 林 時 夫	1 今後の美術館について	(1) 今後の美術館運営について ア 指定管理の中間報告に関しての見解は イ 美術品の管理について ウ 入館料について
			2 放課後児童クラブ館の拡充について	(1) 小学校 6 年生まで拡充していないクラブ館の現状は (2) 拡充に向けての考えは
			3 防火対策について	(1) 火災警報器の設置について ア 住宅用火災警報器の設置率は イ 住宅用火災警報器の設置推進について
1 5	1	矢 吹 哲 哉	1 市長の政治姿勢について、市民とともに中止の立場で反対の取り組みを求める	(1) 消費税の来春 4 月から 8 % への増税中止を安倍政権に求めるべきである。市長の見解を求める。 (2) コメの生産調整（減反）政策を転換との安倍政権の方針に関して、農家、農業関係者の意見を十分聞くべきであり、来年度か

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				らの方針転換は中止すべきである。市長の見解を求める。
			2 職員削減、民間委託ありきの行財政改革の見直しを求めることについて	(1) 合併後 8 年間で職員削減、民間委託の推移、現状について ア 正職員数の推移(部署、総合支所ごと。平成 18 年 4 月と平成 25 年 4 月) イ 臨時職員数の推移(部署、総合支所ごと。平成 18 年 4 月と平成 25 年 4 月) ウ 民間委託の推移及び委託している施設、事業数(平成 18 年 4 月と平成 25 年 4 月) (2) 現状と問題点をどう認識しているか。 ア 職員の残業時間をどのように把握しているか。 (ア) 残業時間数は、どのくらいか。 (イ) サービス残業は、どのくらいか。 (ウ) 出勤、退庁時間は、どのようにつかんでいるか。 イ 保育所の臨時職員数(保育所ごと)と、その割合は。また、適切と認識しているか。改善が必要ではないか。 ウ 臨時職員の 3 年雇い止めの現状について、3 年を超えて勤務している状態はあるのか。あるなら、なぜなのか、その理由は エ 図書館、美術館の民間委託は、直営に戻すべきと考えるが、市長の見解を求める。 オ 図書館、美術館職員の雇用形態は、大半が 1 年契約の非正規職員である。 さらに、指定管理が 5 年間のため、最長 5 年間の有期雇用という不安定な状態、身分であり、こうした状態にあることは、大問題と考えるが、市長はどのように認識しているのか、見解を求める。
16	8	富田幸雄	1 教育問題について	(1) 市立幼稚園の今後のあり方について (2) 小学校・中学校の学区及び統合について
			2 喜楽里博 PR 経費他について	(1) この事業のこれまで 5 年間の入込客について (2) この事業にかけてきた経費はそれぞれいくらか。 (3) 26 年度に行われる喜楽里博宣伝対策の主たる経費が、J R 首都圏全線中吊り広告になった経過を問う。 ア 費用対効果はどのようなものか。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				イ 他のPR方法、新聞、テレビ、ラジオ、観光客向けの冊子等は検討されたのか。 ウ 結果的に県内、県外、首都圏にこだわらず最も効果的な手段によって誘客をはかるべきだと考えるが、どうか。
17	2	田 中 雅 人	1 市長の政治姿勢について	(1) 「特定秘密保護法案」は「国民の知る権利」を侵害するものであり、地方自治体、市民生活への影響は大きいと考えるが市長の考えを伺う。 (2) 「秘密保全」を理由に福島第一原発事故で、事故当時の衛星画像やスピーディの情報が国民に知らされず隠蔽され、無用な被曝をしてしまった事実を市長はどう考えるか伺う。
			2 原発事故における市の対応について	(1) 「子ども・被災者支援法」について、会津地方も同じく「支援地域」の対象区域に含めるべきと考えるが市長の対応を伺う。 (2) 本市の放射能汚染状況を伺う。併せて払拭できない市民の不安にどう対策を打つか伺う。 (3) 現在、阿賀川流域での禁漁、採捕自粛、山のきのこや山菜の出荷制限が行われている。制限解除のための市の具体的対策を伺う。
			3 特別職三役の退職金について	市長、副市長、教育長には4年に一回の退職金支給がある。制度の在り方や支給額で市民から批判の声があるが、その内容と市長の考えを伺う。
			4 国民健康保険制度の県移管問題について	国民健康保険（国保）の運営主体を都道府県に移管する案が検討されているが、その場合、さらなる市民の負担増や積立金の行方などが心配されている。基本的な市の考え方と市民への影響を伺う。
18	19	佐 藤 忠 孝	1 蔵の湯温泉について	(1) 市有温泉施設等に関する検討特別委員会報告を受け、市はどのような方向性を考えているか伺う。 (2) 今後の進め方について伺う。 (3) 今までの沸かし湯についての問題点を伺う。 (4) ポンプ引き上げ事故前後の入場者数、入場料金等について伺う。